

本日は、何かとお忙しい中、第1回学校運営協議会にご出席いただき、ありがとうございます。学校運営協議会委員の皆様には、平素から本校の教育活動に、ご理解とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りしまして、改めて厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございます。

さて、早いもので、1学期が終わろうとしております。昨年度の1学期は、大阪北部地震、西日本豪雨と、大きな災害に見舞われましたが、おかげさまで、今年度は、大きな災害や事件・事故などもなく、現在のところ、順調に教育活動を行うことができております。

本校は、昨年度から5年間、新たにスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）第Ⅱ期の指定を受けました。そしてオール文理学科になりました。そして、今年度より新たに3年間、スーパー・グローバル・ハイスクール（SGH）の後継事業である、ワールド・ワイド・ラーニング（WWL）コンソーシアムの連携校指定を受けました。それぞれの事業目的は、異なりますが、最も重要なことは「課題研究」のなお一層の充実だと思います。本校では、普通科併設のときから、生徒全員が課題研究に取り組んでおります。1年生で基礎を学んで、2年生でその成果を発表し、3年生でその成果をまとめます。大切なことは、自分たちで課題を見つけて、本校教員、大学教授や企業やNPO法人の皆様、大学生、大学院生など、様々な人のサポートを受けながら、研究を行い、その結果をわかりやすい言葉や方法で発表する。その発表に対して、時には厳しい意見を受けながら、さらに研究を深めていく。そのことで、思考力・判断力・表現力を身につけるとともに、チームで取り組むことにより、主体性・多様性・協働性を培うことができます。そして、課題研究で培ったこれらの力こそが、大学進学後、そして社会に出てから一番求められている力だと、私は、固く信じております。

3月末の進路結果の詳細につきましては、後ほど、ご報告いたしますが、今年も現役生71期生がよくがんばってくれました。また近年、各大学が積極的に実施しております特色入試にも、積極的に挑戦してくれ、京都大学医学部にも1名、特色入試で合格いたしました。課題研究や国際交流で培った力が評価されたものと、生徒も教員も自信を深めております。

また部活動では、例年90%をはるかに超える生徒が何らかの部活動に参加しております。昨年度の実績では、男女ソフトテニス、水泳、軽音楽、囲碁が近畿大会出場の成果をあげ、囲碁は、全国大会に出場する快挙を果たしてくれました。今年は、男子ソフトテニス、卓球、山岳、写真、囲碁が、早くも、近畿大会出場を決めてくれました。男子ソフトテニスと囲碁は、全国大会にも出場します。野球部は、現在大阪府予選1回戦で、私立の星翔高校と対戦しております。

本校には、授業や部活動以外にも、国内外の研修や発表、国際交流プログラムなど、豊富な課外活動があり、これらを「NAWATE EXPLORER PROJECT」として、紹介しています。これらの活動に参加することで、自分の可能性を「EXPLORE」（探究）してもらいたいとの願いをこめております。今日も午後から、バスを借りて、近畿大学の原子炉見学に、行っております。

生徒たちは、授業、課題研究、部活動など、ホントに多様な活動を行っております。正直、とても忙しい。でもその忙しさを、喜びに感じてくれれば、幸いです。ただ、そのためには、心や体が元気かどうか、絶えず見守る必要があると思います。支援教育及び教育相談体制の充実もまた、本校の特色の一つです。

高校生活は、長い人生の中では、わずかに3年間ですが、人間が心も体も大きく成長していく最も大切な時期です。生徒たちが、この大切な高校生活を送る場所として、数多くの高校の中から本校を選んでもくれたことは、誠にうれしい限りです。私たちは、その期待に応えるべく、この学校運営協議会の趣旨を活かして、学校と保護者、地域、有識者の皆さんと力を合わせて、学校の運営に取り組んでまいりたいと思います。本日は、本校の教育活動につきまして、忌憚のないご意見を頂戴したいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。